



．．．新磯地区．．．

新磯地区は、水田地帯や相模川、「勝坂式土器」の名で知られる「勝坂遺跡」など、自然と文化を満喫できる地区です。江戸時代から伝わる「相模の大風まつり」には、県内外から多くの観光客が訪れています。

イチ押し写真大賞



【撮影者】佐藤 康子

【タイトル】春車菊

【撮影場所】上磯部河川敷

【コメント】散策中、一面に咲く綺麗な花が目に入り、持ち歩いているカメラで撮りました。

○審査員寸評○

相模川の岸边に咲き誇る春車菊、まずは鮮やかな黄色が目飛び込んできます。背景に大山を配し環境の説明も充分です。きれいな花が群生する景観を大胆なフレーミングでタイミングよく収められたことを称賛します。生活圏内における風景再発見として、今年度のイチ押し写真大賞にふさわしい作品です。



新磯地区優秀賞



【撮影者】山口 誠

【タイトル】令和元年記念の大凧まつり

【撮影場所】大凧まつり新戸の河川敷

【コメント】当日は、風のコンディションがあまりよくなくて

最後のトライで、ようやく良い風が吹いて、大凧が上がった瞬間をカメラに収めることができました。令和に年号が変わった最初の大凧まつりで心に残る一枚です。

○審査員寸評○

以前は田んぼで掲揚されていた凧あげですが、現在は河川敷で行われています。作品は新戸の大凧、畳の枚数で128畳とのこと。こんなに大きな凧がふわりと大空に上がった瞬間が見事に収められています。撮影ポジションが良い。凧連(引手)を写し込んだ点も適切。構図がしっかりしている。かつ大凧の反り具合がリアルに表現されたところが素晴らしい。

【撮影者】渡邊 和義

【タイトル】シラサギの集う水辺

【撮影場所】磯部取水口(堰)

【コメント】相模川の清き流れにシラサギが沢山集まって、安心して餌の小魚をもとめています。この光景に観入っていると、この素晴らしい環境は永遠に絶やしていけないと改めて望みます。



【撮影者】渡邊 和義

【タイトル】メジロに感謝

【撮影場所】勝坂歴史公園

【コメント】春の気配とともに、メジロが今年もこの地の河津桜の蜜を求めてやって来ました。

忙しく飛び渡るメジロに観入しているとこちらもジッとしておられず、心身に活力が甦り、新鮮な気持ちになります。

「第10回 南区私のイチ押し写真」
応募作品発表



【撮影者】西辻 豊

【タイトル】初秋の陽だまり（しょしゅうのひだまり）

【撮影場所】新磯 三段の滝下多目的広場

【コメント】2022年10月 のんびりと釣りを楽しむ人、サッカーに興じる親子、前撮りするカップル、バーベキューをする人など、暖かい秋の一日を楽しんでいました。



【撮影者】加藤 昌位

【タイトル】新磯秋色コントラスト

【撮影場所】れんげの里あらいそ近くの田んぼ(新磯地区)

【コメント】田んぼの畦道に咲く彼岸花の燃えるような赤、黄色く実った稲穂、秋空の水色と大山の青。見事な新磯の秋色コントラストに思わずシャッターを切りました。



【撮影者】栗田 幸三郎

【タイトル】耐えた稲穂と熟練

【撮影場所】相模原市南区新戸

【コメント】強い日差しと冷たい風が吹く10月、いよいよ稲の収穫です。今年も異常気候が自然界を過酷に。ここ相模原新戸の稲田も頭を垂れ、たわわに稔った稲穂。奇しくも稲幹（いながら）が折れ、地に這う稲穂を巧みにコンバインを操り、救い上げ刈り取る農家の熟練作業に見惚れました。

新米を美味しく頂けるのも真近です。感謝感激です。



「第10回 南区私のイチ押し写真」
応募作品発表



【撮影者】守屋 和夫

【タイトル】ざる菊の里

【撮影場所】新磯ざる菊花見会 会場

【コメント】毎年、ざる菊愛好会の皆様のおかげで綺麗なざる菊を撮らせて頂いています。土壌作り、夏の暑さの中での水やり、病虫害の予防等大変な作業と思います。

【撮影者】守屋 和夫

【タイトル】ざる菊満開

【撮影場所】新磯ざる菊花見会 会場

【コメント】毎年恒例のざる菊花見会が今年も開催され、秋晴れの下で綺麗な花を見せて頂きました。これだけ沢山の苗を育て綺麗に花を咲かせるご苦労は、さぞ大変なことと思います。ざる菊愛好会の皆様、ありがとうございます。



【撮影者】竹の子

【タイトル】江戸時代のトラック?

【撮影場所】相模川(新磯地区)

【コメント】江戸時代八王子地域と相模湾を荷物を運搬しました。

「第10回 南区私のイチ押し写真」
応募作品発表



【撮影者】藤田 憲子

【タイトル】百木百様

【撮影場所】勝坂遺跡

【コメント】地をほうような姿の木。

木だからといって高く上に伸びなくても、自分の好きなように成長すればいいと教えられます。

【撮影者】藤田 憲子

【タイトル】有鹿神社に水は湧いて

【撮影場所】有鹿神社

【コメント】この地に暮らして30年超。初めて行く場所、初めて見る景色。

人知れずこんこんと湧いている水に、ゆったりした時間が重なります。



【撮影者】和泉 勝雄

【タイトル】見事なざる菊、鮮やかな色

【撮影場所】南区磯部 3461-4 磯部のざる菊

【コメント】毎年ざる菊の咲くのを楽しみにして居ります。今年の11月に行きましたら見事綺麗に咲いて居りました。



【撮影者】セウ

【タイトル】新磯のざる菊

【撮影場所】新磯ざる菊花見会

【コメント】一面咲き誇るざる菊に魅了されます。

